

アレチハナガサ

(*Verbena brasiliensis*) シソ^{もく}目クマツズラ^か科



【生息地】^{せいそくち}乾燥^{かんそう}した荒地^{あれち}、耕地^{こうち}、河川敷^{かせんじき}、湿地^{しっち}

【大きさ】^{おお}草丈^{くさたけ}は約^{やく}1～2 m

【特徴】^{とくちょう}同じ外来種^{はな がいらいしゅ}のヤナギハナガサ^にによく似ているよ。

^{くき}茎^{あら}には荒い毛^けがついていて、^{しかっけい}四角形^しをしているよ。

^{はな}花^{あわ}は淡い紫色^{むらさきいろ}で、^{なが}長い間^{あいださ}咲いているよ。

【雑学】^{ざつがく}元々^{もともと}は南アメリカ^{みなみ}に生息^{せいそく}している外来種^{がいらいしゅ}だよ。

ナガミヒナゲシ

(*Papaver dubium*) ケシ^{もく}目ケシ^か科



【生息地】^{せいそくち} 道路^{どうろ}の路肩^{ろかた}や中央分離帯^{ちゅうおうぶんりたい}、空き地^{あち}、荒地^{あち}

【大きさ】^{おお} 草丈^{くさたけ}は約^{やく} 15 ~ 60 cm

【特徴】^{とくちょう} 一つの果実^{ひと}に約^{かじつ} 1500 個^{やく}の小さな種^こが入^{ちい}っているよ。^{たね} ^{はい}

^ね 根^はと葉^{まわ}から周^{しよくぶつ}りの植物^{せいちょう}が成^{ぶっしつ}長^だしにくい物質^{ぶっしつ}を出^だすよ。

^{がつ} 4 月^{がつ} ~ 6 月^{いろ}にかけてオレンジ^{はな}色の花^さを咲^さかせるよ。

【雑学】^{ざつがく} 茎^{くき}を切^きると、黄色^{きいろ}の液体^{えきたい}が出^でてくるよ。

ヨモギ

(*Artemisia maximowiczii*) ^{もく}キク^か目キク科



【^{せいそくち}生息地】^{ひあ}日当たりのよい^{のはら}野原や^{みちばた}道端

【^{おお}大きさ】^{くさたけ}草丈は^{やく}約50～100cm

【^{とくちょう}特徴】^{せいちょう}成長が^{はや}早くて、^{はる}春の^{しんめ}新芽はその^{とし}年の^{あき}秋には1mくらいになるよ。

^{たねんそう}多年草で^{ねん}1年ごとに^は葉が^お落ちるけど、^ね根は^{ねん}5年くらい^い生きているよ。

【^{ざつがく}雑学】^{むかし}昔から^{きゅう}お灸の「^{つか}もぐさ」に使われているよ。

^{くさもち}草餅の^{みどりいろ}緑色を出すために^だ使われている^{つか}草^{くさ}だよ。

オオオナモミ

(*Xanthium occidentale*) キク^{もく}目キク^か科



【生息地】^{せいそくち}畑地、^{はたち}空き地、^あ河川敷^{かせんじき}

【大きさ】^{おお}草丈は約120cm^{くさたけ} ^{やく}

【特徴】^{とくちょう}1個の果実の中に^こ大小^{かじつ}2個の種子^{なか}が入っていて、芽を^{だいしょう}出す時期^こをわざとずらし^{しゅし}ているよ。^{はい} ^め

【雑学】^{ざつがく}実のトゲ^みをヒントにして、日常生活^{にちじょうせいかつ}で使われている^{つか}

「面ファスナー」^{めん}が発明^{はつめい}されたよ。

果実には先端^{かじつ}が曲^{せんたん}がった鉤^ま状の棘^{かぎじょう}があって、これが^{とげ}

動物^{どうぶつ}の体^{からだ}に引^ひっかかって種^{たね}を運^{はこ}んでもらうよ。

昔^{むかし}は子ども^こが投げ^な合^あって服^{ふく}に引^ひっ付^つけて遊^{あそ}んでいたよ。

イ（イグサ）

(*Juncus decipiens*) イグサ^{もく}目イグサ^か科



【生息地】^{せいそくち}ため池^{いけ}、^{かせん}河川^{しっち}、^{すいろ}湿地^{すいろ}、水路

【大きさ】^{おお}草丈^{くさたけ}は約^{やく}1 m

【特徴】^{とくちょう}先の^{さき}とが^{ほそ}った^{くき}細い^{たばじょう}茎^はが束状^はに生えているよ。

^{がつ}5月^{がつ}～^{くき}7月^{せんたん}には茎^{すうじゅっこ}の先端^{しろ}に^{はな}数十個^{はな}の白い花^{はな}をつけるよ。

^は葉^{たいか}は退化^はしてなくなっているよ。

【雑学】^{ざつがく}イグサは「^まちまき^{たたみ}」を^{ざいりょう}巻^まくひも^{たたみ}や^{ざいりょう}畳^{ざいりょう}の材料^{ざいりょう}として
^{つか}使^{つか}われているよ。

ベニシジミ

(*Lycaena phlaeas*) チョウ目シジミチョウ科



【生息地】川岸、畑、田んぼ、草原

【大きさ】翅を広げると約3 cm

【食性】幼虫はスイバやギシギシの葉を食べているよ。

【特徴】春から夏の成虫は翅が黒っぽくなるよ。

高い所は飛ばず、低い所をチラチラ飛んでいるよ。

【雑学】1997年には切手のデザインに選ばれたよ。

ラミーカミキリ

(*Paraglenea fortunei*) コウチュウ目カミキリムシ科



【生息地】^{せいそくち}道端^{みちばた}や川沿い^{かわぞ}に生えているカラムシ^はの周り^{まわ}

【大きさ】^{おお}成虫^{せいちゅう}の体長^{たいちょう}は約^{やく}1～2 cm

【食性】^{しょくせい}初夏^{しょか}にはカラムシ^たを食べ^{あつ}に集まるよ。

【特徴】^{とくちょう}背中^{せなか}の模様^{もよう}がパンダ^{かお}の顔^にに似ているよ。

【雑学】^{ざつがく}地球^{ちきゅう}が暖か^{あたた}くなった影響^{えいきょう}で、岐阜県^{ぎふけん}にも生息^{せいそく}できる

ようになったよ。

^{むかし}昔^{にほん}は日本^{がいらいしゅ}にいなかった外来種^だだよ。

ヨコヅナサシガメ

(*Agriosphodrus dohrni*) カメムシ^{もく}目サシガメ^か科



【^{せいそくち}生息地^{がいろじゅ}】^{みき}街路樹などのサクラの幹

【^{おお}大きさ^{せいちゅう たいちょう やく}】^{やく}成虫の体長は約 2 c m

【^{しょくせい}食性^{たいえき この す}】イモムシなどの体液を好んで吸うよ。

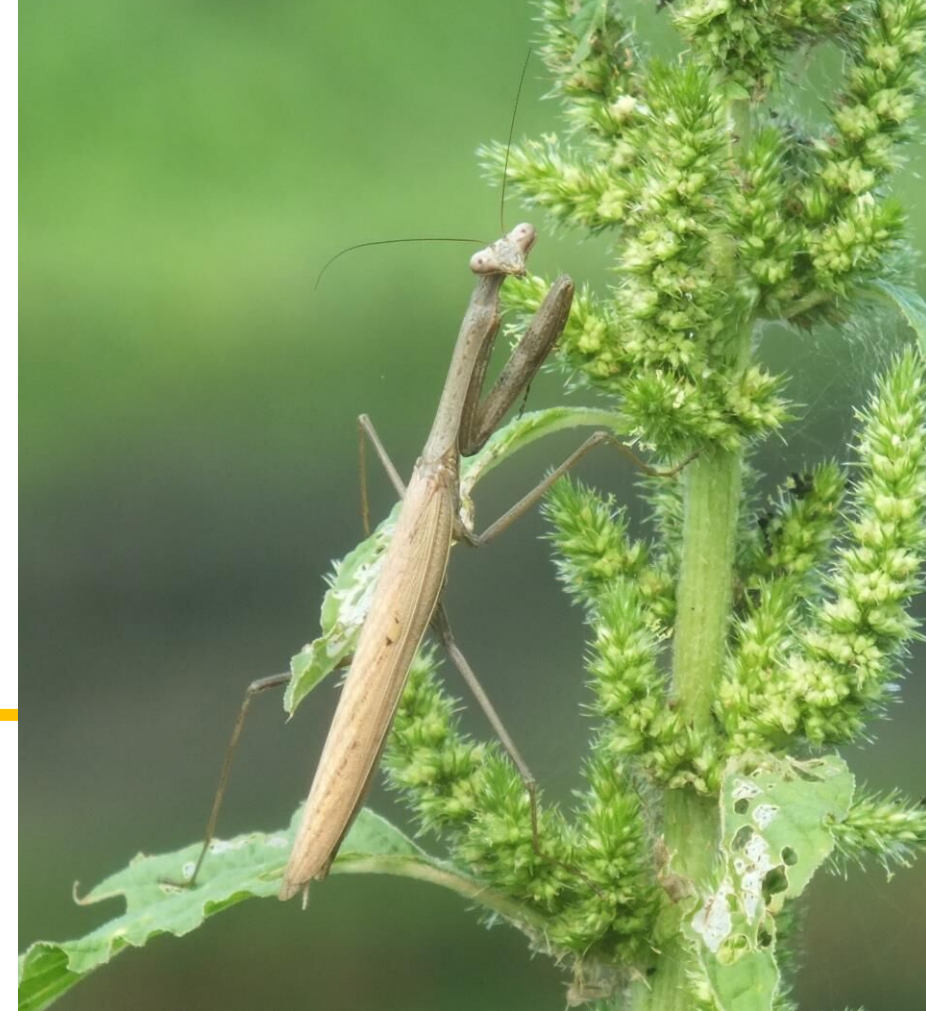
【^{とくちょう}特徴^{なか ひら めだ}】お腹が「うちわ」のように平たくて、ふちには目立つ
^{しろ しまもよう}白い縞模様があるよ。

^{こんちゅう からだ くち はり さ たいえき す と}昆虫の体に口の針を刺して、体液を吸い取るよ。

【^{ざつがく}雑学^{いま ねん まえ ちゅうごく がいらいしゅ}】今から 1 0 0 年くらい前に中国からやってきた外来種
だよ。

コカマキリ

(*Statilia maculata*) カマキリ^{もく}目カマキリ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{かわぎし}川岸、^{そうげん}草原

【^{おお}大きさ】^{せいちゅう}成虫の^{たいちょう}体長は^{やく}約 4 ～ 6 c m

【^{しょくせい}食 性】^{こがた}バッタや^{こんちゅうるい}チョウなど^{おも}小型の^た昆虫類を主に食べているよ。

【^{とくちょう}特 徴】^{まえあし}前脚には^{めだ}目立つ^{くろ}黒い^{もよう}模様があるよ。

^{からだ}体は^{ちゃいろ}茶色^{みどりいろ}だけど、まれに^{こたい}緑色の^{こたい}個体もあるよ。

【^{ざつがく}雑 学】^{まえあし}前脚を^も持ち^あ上げて^ま待ち^ぶ伏せ^{すがた}する^{いの}姿が^{いの}祈^{いの}っているように

^み見えるから「^よおがみむし」と呼ばれることもあるよ。

イチモンジセセリ

(*Parnara guttata*) チョウ目セセリチョウ科



【生息地】河原、草原、公園

【大きさ】成虫の体長は約20mm、開翅長は約35mm

【食性】イネ、ススキ、エノコログサなどを食べているよ。

【特徴】翅は地味な茶色で、白い斑点が繋がった一文字模様があるよ。

他の蝶と比べると胴体が太いよ。

【雑学】幼虫は葉を巻いて巣（ツト）を作ることから、「イネツトムシ」と呼ばれているよ。

ニホンイシガメ

(*Mauremys japonica*) カメ目イシガメ科



【生息地】^{せいそくち}池、^{いけ}河川、^{かせん}湿地、^{しっち}水田

【大きさ】^{おお}甲長はオスが約13cm、メスが約20cm

【食性】^{しょくせい}雑食性で^{ざっしょくせい}魚類や^{ぎょるい}水生昆虫、^{すいせいこんちゅう}貝類、^{かいるい}雑草などを^た食べているよ。

【特徴】^{とくちょう}寿命は30～50年で、とても^{ながい}長生きだよ。

^{ほんしゅう}本州、^{しこく}四国、^{きゅうしゅう}九州に^{せいそく}生息する日本固有の^{にほんこゆう}カメだよ。

【雑学】^{ざつがく}小さい時の^{ちい}丸い^{とき}甲羅が^{まる}黄色が^{こうら}かった昔の^{きいろ}お金に^{むかし}見える^{かね}ことから「ゼニガメ」と^よ呼ばれているよ。

シマヘビ

(*Elaphe quadrivirgata*) ゆうりんもく 有鱗目ナミヘビ科 か



せいそくち
【生息地】 のうそん 農村 かせんじき や河川敷

おお
【大きさ】 ぜんちょう 全長は約 やく 80 ～ 120 cm

しょくせい
【食性】 カエルやトカゲ、 ことり 小鳥などを た 食べているよ。

とくちょう
【特徴】 にほんこゆうしゅ 日本固有種で最も もっと 身近な みじか ヘビの いっしゅ 一種だよ。

きしょう あら
気性が荒くてよくかみつくけど、 どく 毒は も 持ってないよ。

ざつがく
【雑学】 はんしょくき 繁殖期には、オス同士が どうし 体を からだ 絡み から 合 あ って あら 争う

「コンバットダンス」 み を見ることができるよ。

スナヤツメ

(*Lethenteron reissneri*) ヤツメウナギ^{もく}目ヤツメウナギ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{みず}水の^す澄んだ^{なが}流れの^{ゆる}緩やかな^{すいろ}水路や^{かせん}河川

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約^{やく}20cm

【^{しょくせい}食性】^{ようぎょ}幼魚は^{そうるい}藻類や^{ゆうきぶつ}有機物を^た食べているけど、^{せいぎょ}成魚は何も^{なに}食べないよ。

【^{とくちょう}特徴】^{きゅうばん}吸盤のような^{くち}口で^{いわ}岩に^す吸い付くことができるよ。

^{ようぎょ}幼魚、^{せいぎょ}成魚のどちらにも^{えらあな}鰓穴が7つあるよ。

【^{ざつがく}雑学】^{かんきょうしょう}環境省レッドリストの^{ぜつめつきぐしゅ}絶滅危惧種^{だい}第Ⅱ類^{るい}に^{してい}指定されて^{ほご}保護されているよ。

ゴクラクハゼ

(*Rhinogobius similis*) スズキ目ハゼ科



【生息地】^{せいそくち}河川^{かせん}の下流域^{かりゅういき}

【大きさ】^{おお}成魚^{せいぎょ}の体長^{たいちょう}は約^{やく} 6 ～ 1 0 c m

【食性】^{しょくせい}雑食性^{ざっしょくせい}で底生^{ていせい}の小動物^{しょうどうぶつ}や藻類^{そうるい}を食^たべているよ。

【特徴】^{とくちょう}顔^{かお}には迷路^{めいろ}のような細^{こま}かい模様^{もよう}があり、体^{からだ}の側面^{そくめん}には水色^{みずいろ}に光^{ひか}る小^{ちい}さな斑点^{はんてん}があるよ。

サケのように生^うまれたら川^{かわ}を下^{くだ}って、大^{おお}きく育^{そだ}ったら生^うまれた川^{かわ}に帰^{かえ}ってくるよ。

【雑学】^{ざつがく}繁殖期^{はんしょくき}にはオスの透^{とう}明^{めい}な背^せびれと赤^{あか}みを帯^おびた尻^{しり}びれがステンドグラスのよう^みに見えるよ。

モツゴ

(*Pseudorasbora parva*) コイ^{もく}目^かコイ科



【生息地^{せいそくち}】川^{かわ}や湖^{みずうみ}、池^{いけ}など

【大きさ^{おお}】成魚^{せいぎょ}の体長^{たいちょう}は約^{やく} 8 c m

【食性^{しょくせい}】藻類^{そうるい}やプランクトン、ユスリカ^{ようちゅう}の幼虫^{ようちゅう}などを食^たべて

いるよ。

【特^{とく}徴^{ちょう}】繁殖期^{はんしょくき}になるとオスは縄張^{なわば}りをつくって、卵^{たまご}が孵化^{ふか}する

まで敵^{てき}や汚^{よご}れから守^{まも}り続^{つづ}けるよ。

【雑^{ざつ}学^{がく}】口^{くち}が小^{ちい}さく、顔^{かお}が細^{ほそ}長^{なが}いことから「クチボソ」と

呼^よばることもあるよ。

昔^{むかし}からつくだ煮^にやフライにして食^たべられているよ。

オオクチバス

(*Micropterus salmoides*) スズキ目サンフィッシュ科



【生息地】ダム湖や天然湖沼、河川の中流から下流域などの止水域

【大きさ】成魚の体長は約30～50cm

【食性】魚食性で魚類の他に甲殻類も食べているよ。

【特徴】メスはオスが作った巣の中に2000～14500個の卵を産むよ。

【雑学】アメリカでは食材として一般的に食べられているよ。
1925年に神奈川県のアシノ湖に放流された外来種だよ。

アメリカザリガニ

(*Procambarus clarkii*) ^{じっきゃくもく}十脚目^かアメリカザリガニ科



【^{せいそくち}生息地】^{ようすいろ}用水路や^{すいでん}水田などの^{すいしん}水深が^{あさ}浅く^{なが}流れが^{ゆる}緩やかな^{ばしょ}場所

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は^{やく}約10～15cm

【^{しょくせい}食性】^{ざっしょくせい}雑食性で、^{みずくさ}水草、^{ぎょるい}魚類、^{こんちゅうるい}昆虫類など^{なん}何でも^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{だっぴ}脱皮を^く繰り返しながら^{かえ}大きくなり^{おお}5年^{ねん}くらい^い生きるよ。
^{しゅっかく}触角の^{ねもと}根元の^{すな}くぼみに^{からだ}砂を入れて、^{からだ}体のバランスを
とっているよ。

【^{ざつがく}雑学】^{しょくよう}食用の^{えさ}ウシガエルの^{しょうわ}餌として^{ねん}昭和2年にアメリカから
^も持ち込まれた^こ外来種^{がいらいしゅ}だよ。

キンクロハジロ

(*Aythya fuligula*) カモ目カモ科



【生息地】^{せいそくち}河川^{かせん}や湖^{みずうみ}、港^{みなと}など

【大きさ】^{おお}全長は約45cm、^{ぜんちょう}翼開長^{やく}は約70cm

【食性】^{しょくせい}主に貝^{おも}やエビ^{かい}、虫^{むし}、水草^{みずくさ}などを食^たべているよ。

【特徴】^{とくちょう}エサを食^たべるために、水中^{すいちゅう}を10mも潜^{もぐ}ることができるよ。

^{あたま}頭の羽^{はね}は、^{ひかり}光の当^あたり方^{かた}によって紫^{むらさき}色^{いろ}に見えること^みがあるよ。

【雑学】^{ざつがく}金^{きん}色^{いろ}の目^め、黒^{くろ}色^{いろ}の体^{からだ}、白^{しろ}色^{いろ}の羽^{はね}を^{なまえ}していることから「キンクロハジロ」という名前^{なまえ}がつけられたよ。

ハシビロガモ

(*Anas clypeata*) ^{もく}カモ^か目カモ科



^{せいそくち}【生息地】^{かわ}川^{みずうみ}や湖^{ぬま}、^{いけ}沼、池など

^{おお}【大きさ】^{ぜんちょう}全長は約50cm、^{よくかいちょう}翼開長は約75cm

^{しょくせい}【食性】^{しゅし}種子やプランクトン、^{こんちゅう}昆虫などを^た食べているよ。

^{とくちょう}【特徴】オスの目は^め黄色で、メスはこげ^{きいろ}茶色^{ちゃいろ}をしているよ。

^{なが}長い^{がた}ヘラ型のくちばしをしたカモの^{なかま}仲間だよ。

^{ざつがく}【雑学】^{ふゆどり}冬鳥なので^{はる}春や^{なつ}夏にはいないけど、まれに^{ほっかいどう}北海道で^{はんしょく}繁殖することもあるよ。

カワセミ

(*Alcedo atthis*) ブッポウソウ目^{もく}カワセミ科^か



【生息地^{せいそくち}】植物^{しょくぶつ}が豊^{ゆた}かな河川^{かせん}や池^{いけ}などの水^{みず}辺^べ

【大き^{おお}さ】全長^{ぜんちょう}は約^{やく}17cm、翼開長^{よくかいちょう}は約^{やく}25cm

【食^{しょく}性^{せい}】魚類^{ぎょるい}や水生昆虫^{すいせいこんちゅう}などを食^たべているよ。

【特^{とく}徴^{ちょう}】背^せ中^{なか}が鮮^{あざ}やかな青^{あおい}色^{いろ}をしてい^ること^{から}、
「空飛^{そらと}ぶ宝^{ほう}石^{せき}」と呼^よばれてい^るよ。

土^{つち}の斜^{しゃ}面^{めん}に穴^{あな}を掘^ほって巢^す穴^{あな}をつくるよ。

体^{からだ}に対^{たい}してくち^なばし^がが長^{なが}く、魚^{さかな}の採^とりや^すい体^{たい}型^{けい}を
してい^るよ。

【雑^{ざつ}学^{がく}】「チーッ」^なと鳴^なき^なが^ら水^{すい}面^{めん}近^{ちか}く^を高^{こう}速^{そく}で真^まっすぐ
に飛^とぶよ。

オオタカ

(*Accipiter gentilis*) タカ目タカ科



【^{せいそくち}生息地】^{しんりん}森林、^{かせん}河川、^{のうこうち}農耕地、^{じゅうたくち}住宅街

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約 5 0 c m、^{よくかいちょう}翼開長は約 1 1 5 c m

【^{しょくせい}食性】^{おも}主にハトやカモの^{ちい}小さい^{とり}鳥を^こ好んで^た食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{はいめん}背面は青黒色で^{あおぐろいろ}腹面には^{ふくめん}白くて^{しろ}細い^{ほそ}波状の^{はじょう}斑点が^{はんでん}あるよ。

【^{ざつがく}雑学】^{しりよく}視力は人間の^{にんげん}約 5 倍で、^{やく}一度^{ばい}狙いを^{いちど}つけた^{ねら}獲物は^{えもの}捕ま^{つか}えるまで^お追い^{つづ}続けるよ。

^{かんきょうしょう}環境省のレッドリスト絶滅危惧種第Ⅱ類から、
^{じゅんぜつめつきぐしゅ}準絶滅危惧種に変更されたよ。



(*Gallinula chloropus*) ツル^{もく}目クイナ^か科



【^{せいそくち}生^し息^{すい}地^{でん}】^し湿地、^{すい}水^{でん}田

【^{おお}大^{ぜん}き^{ちよう}さ^{やく}】^{ぜん}全^{ちよう}長^{やく}は約35cm、^{よく}翼^{かい}開^{ちよう}長^{やく}は約50cm

【^{しょく}食^{せい}性^{せい}】^{ざっ}雑^{しょく}食^{せい}性^{こん}で昆^{ちゆう}虫^{こう}や甲^{かく}殻^{るい}類^{しょく}、植^{ぶつ}物^{たね}の種^たなどを食^たべているよ。

【^{とく}特^{ちよう}徴^{せい}】^{かせん}河^い川^けや池^{せいかつ}で生^{せい}活^おしているけど、^お泳^よぎ^には苦^に手^がだよ。

^{からだ}体^{くろ}は黒^{つばさ}っぽく、^{みどり}翼^{いろ}は緑^み色^{くろ}味^かのある黒^{しよく}褐^{しよく}色^くをしているよ。

【^{ざつ}雑^{がく}学^お】^{なき}鳴^{ごえ}き^お声^おが^き大^きき^きくてよく聞^きこえることから、

「^た田^{ばん}の番^{とり}をする鳥^い」の意^い味^みから^{なづ}バンと名^{なづ}付^{なづ}けられたよ。

トビ

(*Milvus migrans*) タカ^{もく}目^かタカ科



【生息地】^{せいそくち}低山地^{ていざんち}、^{しがいち}市街地^{のうこうち}、^{かせん}農耕地^{ぎょこう}、^{かいがん}河川^{かいがん}、^{かいがん}漁港^{かいがん}、^{かいがん}海岸

【大きさ】^{おお}全長は約60cm、^{ぜんちょう}翼開長は約160cm^{よくかいちょう}

【食性】^{しょくせい}普段は動物^{ふだん}の死骸^{どうぶつ}や人間^{しがい}の出した残飯^{にんげん}を食べているよ。^だ^{ざんぱん}^た

【特徴】^{とくちょう}獲物^{えもの}を見つけると上空^みから急降下^{じょうくう}して捕まえるよ。^{きゅうこうか}^{つか}

【雑学】^{ざつがく}「ピーヒョロロロ」と鳴くよ。^な

タカの仲間^{なかま}で「とんび」とも呼ばれているよ。^よ

ダイサギ

(*Egretta alba*) ペリカン^{もく}目サギ^か科



【生息地】^{せいそくち}河川、^{かせん}水田、^{すいでん}干潟などの^{ひがた}水辺^{みずべ}

【大きさ】^{おお}全長は約90cm、^{ぜんちょう}翼開長は約130cm^{よくかいちょう}

【食性】^{しょくせい}肉食で河川や水田にいる^{にくしょく}小魚^{かせん}などを^{すいでん}食べているよ。^{こぎかな} ^た

【特徴】^{とくちょう}空を飛ぶ時や^{そら}静止^としている時は^{とき}首をS字状に^{せいし}曲げて^{とき} ^{くび} ^{じじょう} ^まいるよ。

^{ぜんしんしろいろ}全身白色で、^{はんしょくき}くちばしは繁殖期になると^{くろいろ}黒色で、
^{ひはんしょくき}非繁殖期は^{きいろ}黄色をしているよ。

【雑学】^{ざつがく}縄張り^{なわば}争い^{あらそ}をする時に「ガアアア」や「グア」と^{とき}
^{おおごえ}大声^だを出して^{あいて}相手を^{いかく}威嚇するよ。

コサギ

(*Egretta garzetta*) コウノトリ^{もく}目サギ^か科



【^{せいそくち}生息地】^{すいでん}水田や^{かわべ}川辺、^{かいがん}海岸、^{いけ}池、^{こしょう}湖沼

【^{おお}大きさ】^{ぜんちょう}全長は約 6 0 c m、^{よくかいちょう}翼開長は約 1 0 0 c m

【^{しょくせい}食性】^{にくしょくせい}肉食性で^{こざかな}小魚や^たザリガニを食べているよ。

【^{とくちょう}特徴】^{ちが}ツルと違って、^{くび}首を^{じ がた}S字型に^{ちち}縮めて^{そら}空を^と飛ぶよ。

^{なつ}夏の^{はんしょくき}繁殖期になると、^{とも}オスと^{ほん}メス共に2～3本の^{かんう}冠羽が^{あたま}頭につくよ。

【^{ざつがく}雑学】「グウー、グウー」や「ゴアーゴアー」と^{はな}鼻にかかったような、^{ふと}しわがれた^{こえ}太い声で^な鳴くよ。